

安全・安心のまちづくりに高い要望

～約7割の人が 地域社会に協力意向～



平成15年度 市民意識調査の結果をお知らせします

市では、平成13年3月に第4次所沢市総合計画を策定し、将来都市像「ゆとり・うるおい・活力ある生活文化都市」の実現を目指して、市・市民、団体、事業者との「みんなでつくる」という協働意識のもと、さまざまな施策を実施しています。

しかし、最近の厳しい社会・経済情勢の中で、急速に進む少子高齢化・情報化、地球規模での環境問題、自治体本来のあり方が問われる地方分権などにより、市民の皆さんの意識や価値観も変化してきています。

そこで、各地域・世代の「まちづくり」に対する意識や市政に対する評価・要望を的確に把握し、今後の市政運営に活かしていくために、市民意識調査を行いました。その結果の主な内容をお知らせします。

※問い合わせ 政策企画課(22998・9027・FAX 2994・0706)



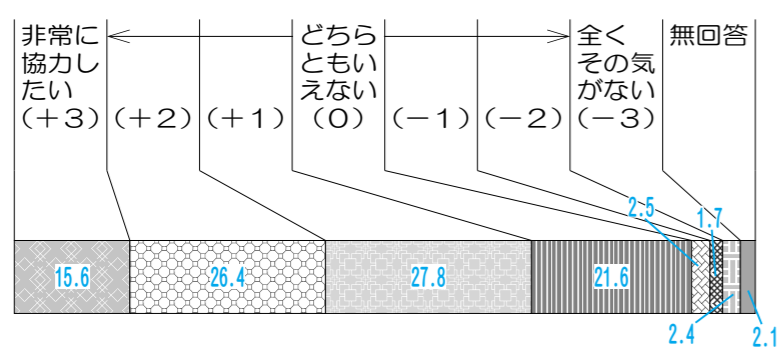
◆「みんなで作る」協働のまちづくり

市では、「みんなで作る」という協働意識のもと、まちづくりを推進しています。より良いまちづくりのためには、地域の皆さんの協力が必要となります。

住んでいる地域を、もっと住みやすくするための活動への協力については、約7割の人が「協力したい」と考えています(⑤参照)。

また、地域への愛着度や満足度、定住意向などから「愛し住み続けたい」と考えています。

⑤地域社会を住みやすくするための協力意向



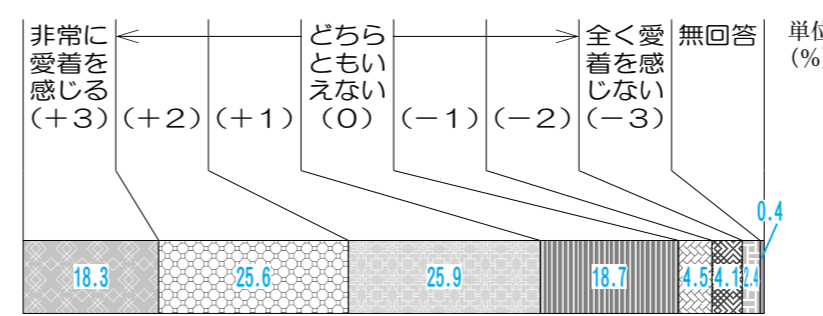
◆「みんなで作る」協働のまちづくり

ようとする度合い」を検証した結果、5割を超える人が「地域を愛し住み続けよう」としています。多くの市民の皆さんが、市とともに協働のまちづくりに活躍していただけることが期待できます。

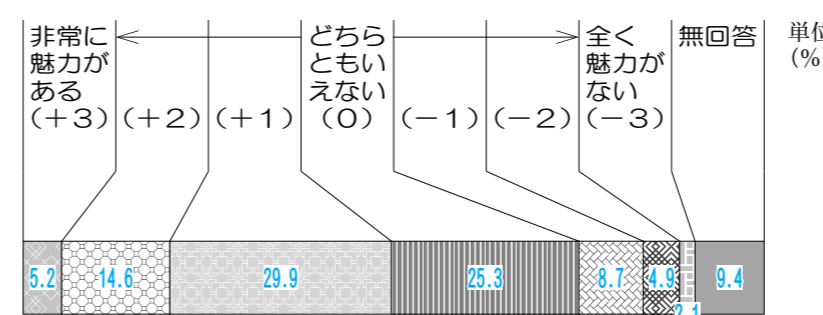
⑥要望度の高い上位10施策 (要望する人が多く、要望する度合いも強い施策)

| | |
|----|---------------------|
| 1 | 身近な生活道路の整備 |
| 2 | 歩道や信号機などの交通安全対策 |
| 3 | 自転車の放置防止や駐輪場の確保 |
| 4 | 大気や水質汚染などの環境対策 |
| 5 | 防犯対策 |
| 6 | 鉄道・バスなどの交通網の整備 |
| 7 | 幹線道路の整備 |
| 8 | 日常の保健・医療サービス |
| 9 | 土地区画整理など良好で安全な市街地形成 |
| 10 | 大雨のときなどの治水対策 |

①地域への愛着度



②市の魅力度



◆愛着を感じ長く住みたい「わがまち」

市や住んでいる地域に少しでも「愛着を感じている」人が約7割を占め、多くの市民の皆さんが、わがまちに愛着を持っていることがわかります(①参照)。

また、市の魅力度については、

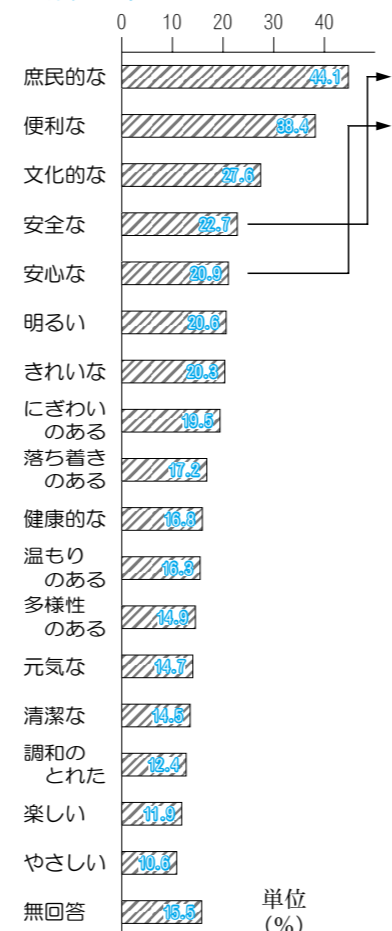


◆「安全・安心なまち」を目指して

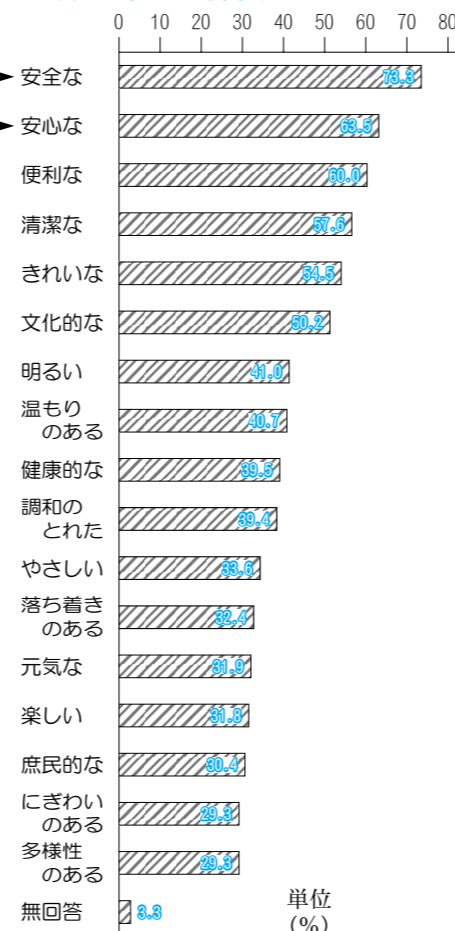
今回の調査では、総合計画の構成にあわせ、①都市環境②都市基盤③社会福祉④生涯学習⑤産業経済⑥防災・防犯⑦コミュニティ・行政サービスの7分野50項目について満足度と重要度を把握し、その2つの尺度から市民の皆さんが市の施策に感じている不足感を、「要望度」として分析しました。

もっとも要望度が高かったのは「身近な生活道路の整備」で、次いで「歩道や信号機などの交通安全対策」、「自転車の放置防止や駐輪場の確保」、「大気や水質汚染などの環境対策」、「防犯対策」などが続きます。

⑦今の所沢市のイメージ



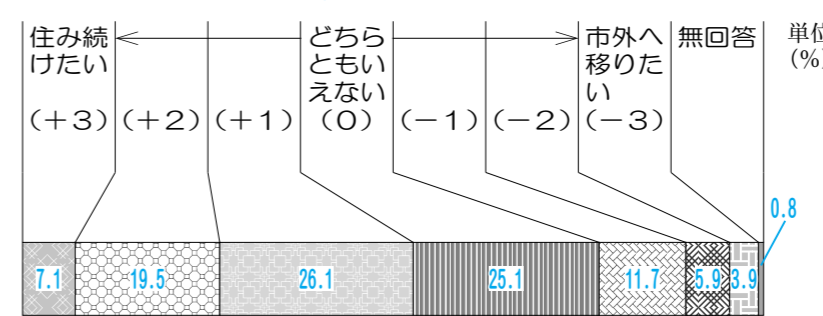
⑧これからの所沢市に期待するイメージ



◆所沢市独自のまちづくりへ

市では、合併に向けての取り組みはしていませんが、全国では、市町村合併の動きが進んでいます。市民の皆さんの意見では、合併を検討する必要性は、「全く検討する必要がない」と言えます(④参照)。

③定住意向

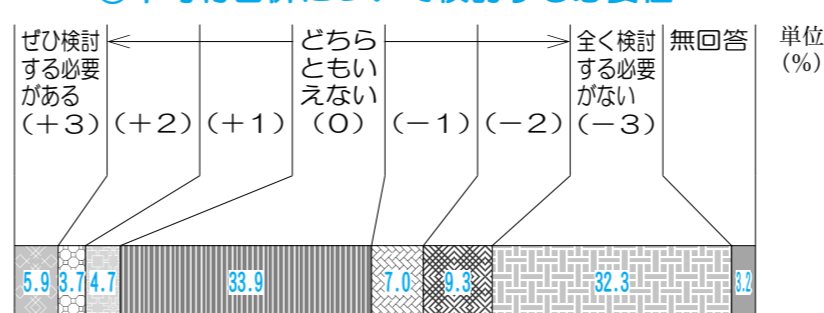


約5割の人が魅力を感じています(②参照)。

定住意向については、約5割を超える人が「住み続けたい」と感じる一方、「市外へ移りたい」とする人は約2割でした(③参照)。

定住派は、居住年数が長く年齢層が高い方ほど多くなっています。今後も住み続けたい理由では、「長年住み慣れているから」がもっとも多く、「親しみ」を感じている人が多いようです。

④市町村合併について検討する必要性



する必要がある」が3割で、「どちらかといえば必要ない」と言えると約5割になります。

一方、「検討する必要がある」は1割強にとどまり、市民の皆さんの多くは市町村合併の必要性を感じていないと言えます(④参照)。

調査の概要

| | |
|---------|--|
| 対象地域 | 市内全域 |
| 対象者数 | 市内在住の満20歳以上の男女5,000人 |
| 抽出方法 | 住民基本台帳から無作為抽出 |
| 調査方法 | 郵送配布・郵送回収 |
| 実施期間 | 平成15年11月13日～27日 |
| 調査項目 | ▶所沢市の現況に対する評価 ▶所沢市の都市イメージ ▶地域への愛着や定住意向 ▶まちづくりや市政への関心 |
| 回収数/回収率 | 2,231人/44.6% |

⑧参照)。

市では、今後も市民の皆さんが「安全・安心」に暮らせるための施策に取り組んでいきます。



今回の調査で、皆さんからいただいた市に対する考え、評価、要望などの貴重なご意見は、今後の市政運営や平成18年度から22年度までを計画期間とする第4次所沢市総合計画・後期基本計画策定の基礎資料とし、皆さんに満足していただける「まちづくり」に努めていきます。

調査にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

◎詳しい調査結果(報告書)は、市役所1階・市政情報センター、図書館本館・分館、各出張所・公民館、市ホームページ(アドレスは表紙参照)でご覧になれます。

